

水素吸蔵材料技術の現状と課題

講師：秋葉 悦男氏

九州大学 水素エネルギー国際研究センター 特任教授
国立研究開発法人産業技術総合研究所 名誉リサーチャー

2050年のカーボンニュートラル実現のためには水素エネルギーの利活用が不可欠です。その中で水素を低圧で安全にかつ大量に貯蔵する技術として水素貯蔵材料が注目されています。水素貯蔵材料とはどのようなものか？開発の現状や応用技術は？幾つかの実証事業が進められているがその成果は？などについて解説します。

【講師経歴】

東京大学理学系研究科博士課程修了。理学博士。国立研究開発法人産業技術総合研究所首席研究員、九州大学工学研究院教授、九州大学カーボンニュートラルエネルギー研究所部門長、水素エネルギー協会副会長などを歴任。2017年より九州大学水素エネルギー国際研究センター特任教授。

| | | |
|------|---|--|
| 開催日時 | 2021年5月18日(火) 13:30~16:30 | ※本セミナーは、 当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。 推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。 |
| 受講料 | 49,500円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者 44,000円(税込) *アカデミック価格 26,400円(税込) | |

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限りです。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。

★【セミナー対象者】①水素エネルギー関連の技術開発・ビジネスに関わっておられる方、②今後、水素エネルギーに関わることを検討している方、③水素貯蔵材料に関心のある方 ★【セミナーで得られる知識】・水素エネルギーの貯蔵技術、・水素貯蔵材料の現状と活用、・水素貯蔵材料を利用した実証事業、・水素貯蔵材料の今後の展開

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|---|--|
| 1. 水素エネルギーの利用 ・再生可能エネルギーの活用 ・水素サプライチェーン | 4. 水素貯蔵材料の活用技術 ・水素の貯蔵システム ・水素の輸送システム |
| 2. 水素貯蔵輸送技術 ・気体による貯蔵 ・液体による貯蔵 ・固体による貯蔵 | 5. 水素貯蔵材料の実証事業 ・再生可能エネルギーの活用 ・サプライチェーンの実証 |
| 3. 水素貯蔵材料の現状 ・現状で使われている水素貯蔵材料 ・材料開発の動向と今後の展開 | 6. 水素貯蔵材料の今後の展開 |

| | | | |
|--|------------------|-----------------------|-------|
| 弊社記入欄 | | ウェビナー申込書 | |
| セミナー名 | | 水素吸蔵材料技術の現状と課題 | |
| 所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓ | 会社名(団体名) 住所 〒 | TEL : | FAX : |
| 会員登録済み | 新規登録希望 | 部署 | 役職 |
| 氏名 | お支払方法 | 銀行振込・その他 | お支払予定 |
| 2021年 | 月 | 日頃 | |

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2021年5月18日（火）開催

水素吸蔵材料技術の現状と課題

講師：秋葉 悦男氏

九州大学 水素エネルギー国際研究センター 特任教授
国立研究開発法人産業技術総合研究所 名誉リサーチャー

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申し込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

[https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で外部者の退出あるいはセミナーを終了いたします。